

東海 K-CAR MEETING 2015

一般競技規則書 ver.2

1) 大会名称 ※Ver.2 での追記・修正箇所は赤色で記載

東海 K-CAR MEETING 2015

2) 開催日/申込期間

2015年9月13日(日) / 8月3日(日)~8月24日(月)

3) 主催者、大会事務局

主催者・大会事務局:

株式会社GT GARプロデュース

〒438-0073

静岡県磐田市二之宮東 14-17

TEL:0538-37-6677 FAX:0538-37-6678

4) 開催場所

スバ西浦モーターパーク(1598m)

〒443-0105

愛知県蒲郡市西浦町原山 3

5) 参加資格

大会期間中有効な運転免許証所有者。サーキット走行マナーを守り、主催者の指示に従える心身ともに健康な方。

6) 開催カテゴリとクラス

①タイムトライアル

ナンバー付き車両によるタイムアタック

以下のクラスを設定し、クラスごとに表彰を行う。

§ターボクラス

§NAクラス

§レディースクラス(ターボ、NA)

§軽トラ・軽バンクラス(ターボ、NA)

※上記は全クラスともラジアルタイヤのみ。

※箱バンは車高160cm以上の車両。

§エキスパートクラス ※ターボ・NA問わず。Sタイヤ可能。

②スプリント(5カテゴリ)

それぞれのクラスの改造可能範囲の詳細と使用可能なタイヤについては、8)車両規則を確認のこと。

②-1 軽カー最速SB(スーパーバトル)日本一決定戦

改造範囲を問わないカテゴリ。排気量UP可。スリックタイヤ使用可。

§「ターボクラス」

§「NAクラス」

②-2 SSスプリント

ストリート仕様に近い改造範囲のカテゴリ。

§「ターボクラス」

§「NAクラス」

§「ポルトオンタービン Rクラス(以下 BOTR クラスと呼ぶ)」

§「ポルトオンタービン Sクラス(以下 BOTS クラスと呼ぶ)」

②-3 NA660選手権(兼 関西NA660選手権Rd.4)

東北 660 選手権規則に合致していること。

§660-1 クラス エキスパートクラス

§660-2 クラス ミドルクラス

§660-3 クラス フレッシュマンクラス

§660-4 クラス オートマチッククラス(AT及びCVTの2ペダル)

※各クラスの詳細は「2015年 東北NA660 選手権車両規則」を参照。

※**ロールケージと牽引フックについては特例あり。(後述の車両規則を参照)**

②-4 コペントロフィー

コペンのワンメイクレース。

§チューンドタービンクラス(純正タービン以外装着車両)

§ノーマルタービン タイヤ幅自由クラス(純正タービン装着車両)

§ノーマルタービン 165限定クラス(純正タービン装着車両)

§ATクラス(オートマチック車両、タービン問わず)

②-5 第4回軽トラ&箱バン世界一決定戦(兼 Kトラワールドシリーズ 2015Rd.3)

軽トラック又は車高160cm以上の軽バン・ワゴン車。

§ターボ Rクラス(過給圧0.8Kg/cm²以上)

§ターボ Sクラス(過給圧0.8Kg/cm²未満)

§NAエキスパートクラス

§NAビギナークラス

§バン・ワゴンクラス

7) 出場申込

①申込先

株式会社 GT CAR プロデュース

〒438-0073 静岡県磐田市二之宮東 14-17

TEL:0538-37-6677 FAX:0538-37-6678

②出場申込期間

本書規則の2)に示す

※申込期間中でも募集台数に到達した場合はその時点で受付終了とする

③申込み方法

・別紙申込用紙に必要事項を記入し事務局宛に郵送。

申込用紙郵送後、下記口座まで参加料を振り込むこと。

・参加料の入金があった時点で、正式受付となります。

・振込先

浜松信用金庫 磐田支店 普通預金 0098186 口座名義 株式会社 GTCAR プロデュース
--

④参加料(消費税込み)

・タイムトライアル 全クラスとも

¥15,000

・スプリント 全カテゴリとも

¥20,000

※メカニックなどチームクルーの登録はありません。ドライバー以外の入場には一名につき¥500の一般入場料が必要となります。

⑤募集台数

スプリント:各カテゴリ30台

(参加台数が少ないカテゴリは混走となる場合が御座います)

タイムトライアル:約40台

⑥ドライバー・クルー登録

・1エントリーにつき登録出来るドライバーは1名とする。

(チーム員登録は無いため、チーム員は一般入場して下さい)

・軽カー最速 SB 日本一決定戦カテゴリ限り、プロドライバーが運転する事が出来る。(プロドライバーとは、2013年以降にスーパーGTもしくはスーパーフォーミュラに出場したドライバー)

⑦参加受理

参加の受理は参加受理書の発送をもってお知らせします。参加受理書は大会開催約1週間前に発送致しますので、参加受理書が届かない場合は事務局までご連絡下さい。集合時間や集合場所は参加受理書にてお知らせいたします。

⑧キャンセル

受理書発送後はいかなる理由でもキャンセルや返金はお受け出来ませんのでご了承下さい。また、当日に参加者・参加車両に何らかの理由があり、走行を辞退いただくことになっても参加費の返金、参加に関わる費用の返金はいりません。台風などの荒天により走行不能で大会が中止となった場合については、返送手数料1,000円を差し引いた差額をご返金させていただきます。

⑨入場料(税込み)

ドライバー、出展社以外の方は、一般入場者と同じく入場料¥500及び、場内駐車場の場合は駐車代¥500が必要となります。(第2駐車場は駐車代無料)

8) 車両規定

【全クラス共通規定】

■参加出来る車両

市販軽乗用車及び市販軽自動車ベースの改造車でヘッドライト、ウインカー、ストップランプ、フロントワイパーが正常に作動する車両であること。ナンバーの有無については後述の表の通りとする。

■シートベルト

・スプリント参加車両は4点式以上の競技用シートベルトを必ず装着する事。
・4点式ベルトはボルトなどで確実に固定すること。
・タイムトライアル参加車両は純正3点式シートベルトでOKとする。

■ロールバー

・オープンカーは4点式以上のロールバーを必ず装着すること(スバ西浦の規定による)。コペンについてはどのカテゴリであっても純正ロールバーでOKとする。
・6点式以上のロールバーが装着されていないオープンカー車両は、ルーフを開けて走行することを義務付ける。

■排気音量

スバ西浦モーターパークの音量規制値(走行時最大 95dB)以下であること。(ストリートで音量測定をするので、規制値を超える場合はサイレンサーの取り付けの指示が出される)

■タイヤ

各カテゴリ/クラスの使用可能タイヤは下表の通りとする

カテゴリ	クラス	スリック	Sタイヤ	ラジアル
タイムトライアル	エキスパート	×	○	○
〃	エキスパート以外	×	×	○
S B	全クラス	○	○	○
S S	ターボ、NA	×	○	○
〃	BOTR、BOTS	×	×	○
NA660 ※	全クラス	×	×	○
コペント	全クラス	×	×	○
軽トラ&箱バン	全クラス	×	×	○

・本数制限は無し。

・タイヤはフェンダー(オーバーフェンダー)からはみ出していないこと。

※NA660 で使用出来るタイヤ銘柄は、NA660 のレギュレーションに従うこと。それ以外のカテゴリで使用出来る主なタイヤは以下の通り。

【ラジアルタイヤ扱いとなる主なタイヤ】

・ブリヂストン:ポテンザ RE-71、RE-11A、RE11

・ヨコハマ:アドバンネオバ AD08、AD07

・ダンロップ:ディレツツァ Z2、Z1 ・TOYO:プロクセス R1R

・クムホ:エクスタ V700 ・ATR SPORT:ATR-K SPORT

【S タイヤ扱いとなる主なタイヤ】

・ブリヂストン:ポテンザ RE-11S ・ヨコハマ:アドバン A050、A048

・ダンロップ:ディレツツァ 03G、02G ・TOYO:プロクセス R88

・ハンコック:ヴェンタス Z221 ・クムホ:エクスタ V710

※上に記載の無いタイヤについては事務局まで確認すること。

■各カテゴリ/クラスに参加出来る車両のナンバーの有無は下表の通り

カテゴリ	クラス	ナンバー無し	ナンバー有り
タイムトライアル	全クラス	×	○
S B	全クラス	○	○
S S	ターボ、NA	○	○
〃	BOTR、BOTS	×	○
NA660	全クラス	×	○
コペント	全クラス	×	○
軽トラ&箱バン	全クラス	×	○

※白ナンバーの軽自動車に参加する場合は事前に事務局の許可を得た上で参加し、出走クラスについては事務局の指示に従うこと。カテゴリによっては出走出来るが草典外となる場合がある。

■各カテゴリーごとの車両規定

①タイムトライアル

前述の共通規定を満たした上で、車検に通る範囲の改造は認める。

②スプリント

- ・前述の共通規定を満たした上で、以下の規定に沿った改造を認める。
- ・ナンバー付車両は車検に通る範囲内の改造でなければならない。(例:ナンバー付き車両は触媒が付いていなければならない)

1. 軽力最速 SB 日本一決定戦

- ・改造範囲を問わないオープンクラス。排気量の変更は可能。

2. SS スプリント

- ・全クラスとも排気量の変更は出来ない。
- ・ターボクラス、NAクラスは他の規定項目に反しない範囲で改造は自由。
- ・ターボエンジン車で使用できるタービンは下表の通り

クラス	使用可能なタービン
ターボ	何でもOK
BOTR	ノーマルタービン及び、RHB31、HT06、HT07、DX27、DX30 相当 (純正マニにポン付け出来るタービン相当に限る)
BOTS	

・BOTR クラスは、エアコン、内装、助手席レスが認められる。

・BOTS クラスは、エアコン、内装、助手席が装着されていなければならない。

3. NA660 スプリント (新規格軽のNA車)

- ・2015 年東北 NA660 選手権の車両規則に従うこと

→http://www.mavericks.jp/660web/INDEX_files/tohoku660_2015_rule.pdf

- ・当レースにおいては、以下の例外1と例外2の装備を認めるが、これらの例外を適用する車両については、関連NA660選手権のシリーズポイントは付かない。(ただし当レースにおいては表彰対象となる)
- ・例外1) ロールバー未装着でも参加可能とする。ただしロールバー未装着の車両は、助手席と後部座席は装着したままで走行すること。
- ・例外2) 牽引フックは純正フックでも可能とする。ただし純正フックで走行する場合は、バンパーに純正フックの位置を示す赤色又は黄色の矢印(10cm程度大きさのもの)を表示すること。

4. コペントロフィー(コペンのワンメイク)

- ・ノーマルタービンクラスはその車両に標準装着のタービンを搭載していること。
- ・チューンドタービンクラスはタービン変更は自由。
- ・ATクラスはAT車両であればタービンの変更は自由。
- ・165 クラスは 165 幅のタイヤを装着していること。

5. 軽トラ & 箱バン世界一決定戦(全クラス共通)

- ・軽トラック又は車高 1600mm 以上のバン・ワゴン車であること。
- ・ターボクラスは過給機装着車両で、Rクラスは過給圧 0.8Kg/cm² 以上、ターボSクラスは過給圧 0.8Kg/cm² 未満。
- ・NAクラスはNAエンジン車両が該当し、エキスパートとビギナーは自主申告制であり車両装備によらない。
- ・以下に該当する車両はオイルキャッチタンクの装着を義務付ける。
DA52T/V/W、DA62V/W、DA63T のターボ装着車
U61/U62 系ミニキャブ全車、U71/U72 系クリーパー全車
- ・当カテゴリーについては、オーバーフェンダーはビスや両面テープで簡易的に固定されているものであれば装着を認める。ただしタイヤ、ホイールはオーバーフェンダーからはみ出していないこと。
- ・当カテゴリーについては、現地交換すれば触媒レスのフロントパイプで走行することを認める。

※車両規則について不明な点がございましたら、事務局までお気軽にお尋ね下さい。

9) 燃料

ガソリンスタンドで販売しているものを使用すること。(スバ西浦モーターパーク内にはガソリンスタンドが無いので注意)

10) ピットロード制限速度

スバ西浦モーターパークのピットロードの速度規定は 40km/h 以下となっている。速度超過はペナルティが課せられる場合がある。

11) 給油方法

- ・給油には必ず、ガソリン専用の携行缶を使用すること。
- ・ピットエリアでは、ピット前後のコンクリート上であれば給油しても良いが、ピット屋根下での給油は禁止とする。
- ・ピット前後以外のパドックで給油する場合は、指定給油場所(サーキット事務所奥の海側にある砂利駐車場の一角(給油場所の看板あり))で行うこと。

12) ペナルティ

- ・スプリントの決勝においては、JAF のレース規則に基づいた判定を行ない、違反行為や危険行為が発見された場合はペナルティが課される。
 - ・レース中もしくはレース終了後に2名以上の参加者より、イエロー区間での追い越し等の危険行為に関して報告を受けた場合、協議の上ペナルティを課す場合がある。(タイムトライアル、フリー走行、予選においては、各ポストにポスト員が入らず、シグナルにて全コースイエローコーションを出すので、全コースにおいて追い越し禁止となる)
 - ・ペナルティを課せられたドライバーは必ず従わなければならない。
- ※皆さんに安全に走行を行っていただく為の事ですので、ご理解ご協力をお願い致します。

13) 赤旗規則

- コース上において走行が危険であると判断した場合、全ポストにてレッドシグナル又はレッドフラッグが表示され、走行は一時中断となる。
- ・タイムトライアル、フリー走行時、予選時に赤旗が提示された場合は、ピットロードに戻る。
- ・スプリントの決勝時に赤旗が提示された場合は、8番ポスト前を先頭にコース左側に寄って停止すること。(詳しくは当日のフリーフィングで説明する)
- ・赤旗後の対応については、危険個所が復帰した時点で出されるスタッフの指示、または場内放送に従うこと。

14) 参加者の装備

- ①ドライバーの服装は、長袖・長ズボン・ヘルメット・グローブ・運転に適したシューズを着用しなければならない。(耐火性のドライビングスーツ、グローブ、シューズを使用することを強く推奨する)
- ②ヘルメットはフルフェイスタイプもしくはジェットタイプを着用すること。

15) 走行内容

■タイムトライアルクラス

15分×4本のタイムトライアル。

■スプリント

フリー走行(約15分)、予選(約15分)、決勝レース(10分)

予選結果によるグリッドスタートにて決勝レースを行う。

※雨天時は決勝レースが8周となる場合がある

16) スタート方法

スプリントの決勝は、予選結果にもとづくグリッドスタートとする。

17) パドック使用に関して

- ・各クラスごとに割り当てられたパドック位置に車両を止めること。(公式通知を確認すること)
- ・整備は各自のパドック、ピット海側のコンクリートスペース、またはショップ出展場所で行ない、ピット内では行わないこと。(走行中の緊急メンテナンス時は除く)
- ・パドックのアスファルト部分でジャッキアップする場合はジャッキの下にベニア板を敷くこと。(コンクリート部分はベニア板不要)
- ・自己パドックエリアに簡易テントを張ることは認めるが、スバ西浦は風が強いので、テントが飛ばされないよう必ずおもりで固定すること。

18) ピット使用に関して

- ・PITは自身の走行時間中のみ使用可能となる。使用出来るPIT位置は公式通知で発表する。
- ・PIT数には限りがあるため、他のカテゴリー/クラスのエンタラントと一緒に使用することになるので、お互いに譲り合って使用すること。
- ・PITは参加者全員の共用スペースとなるので、工具類、イス、折りたたみテーブルを持ち込む程度にすること。(雨天の場合のみ、その他の荷物を置くこともOKとする)
- ・ピット内は禁煙、火気厳禁。喫煙はサーキット事務所横の指定喫煙場所で行うこと。

19) 賞典

各クラスの決勝出走台数により賞典対象を下記のとおり決める。

- ・出走台数 3 台以下の場合・・・1 位のみ表彰
- ・出走台数 3～6 台の場合・・・2 位まで表彰
- ・出走台数 6 台以上の場合・・・3 位まで表彰

※スポンサーの意向により 4 位以下まで表彰する場合がある

20) 安全遵守事項

- ・ドライバーフリーフィングには、ドライバー本人が必ず参加すること。参加しない場合は出走できない。
- ・走行に適した健康状態で参加し、走行中は常にお互いの安全を考慮した強固的マナーのもとに、自己の技量とコース状態に適した速度で走行すること。また、危険とみなされる行為を行ってはならない。
- ・場内施設を破損した場合は、復旧に要した費用を支払わなければならない。スバ西浦モーターパークは、芝生、ツツジ、クラッシュパッドなども含まれる。
- ・トラブルや時間の関係でスケジュールが変更となる場合がある。
- ・開催は雨天決行。

21) 本規則の施行について

ここに提示されていること以外に発生した事項は、競技長が判断の上で決定を行う。本規則とは、ここに書かれている内容と、ドライバーズフリーフィングの内容も含まれる。